



Chartered on 7th July 1984

The Service Club of the YMCA

The Y's Men's Club of WAKAYAMA-KINOKAWA

和歌山紀の川クラブ2022年 9月 No. 461

Club Office:Wakayama YMCA 1-12-13 Oota Wakayama
http://kinokawa.ninja-web.net/

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ会長 向井貞隆：主題「私の、貴方の、人々の笑顔の為に!!」// 国際会長 Samuel Chacko (インド)：主題「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」 スローガン「自己を超えて、変化を起こそう」// アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen (台湾)：主題「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 スローガン「今すぐ実行を」// 西日本区理事 田上正：主題「原点を知り将来に生かす」 スローガン「立ち上がり、ワイズモットーと共に」 // 阪和部長 正野忠之：部長標語「10年後の阪和部へ。つなげる。～経験を生かし、目線を活かす～」

会長：向井 貞隆

会計：西岡 弘

書記：土肥 正明

阪和部 EMC シンポジウム・国際・交流 IGO 勉強会 阪和部 国際・交流事業主査 坂本 智



8月28日 大阪南YMCAで午前、阪和部EMCシンポジウム、午後、国際・交流IGOの勉強会が行われました。参加者は会場が18名、ZOOMが19名でした。

EMCのシンポジウムでは、正野部長の進行で、和歌山クラブ安藤さんと奈良クラブの四本さんがワイズへの入会の経緯や、入会後の感想、

EMCへの取り組みについて話されました。安藤さんは、ワイズやYMCAについて、予備知識があって入会され、四本さんは全く知識なく入会された二人の対比は興味深く拝聴しました。二人共、共通して、会員減少の問題、広報の重要性について話されました。

塚本 EMC 事業主任は、最後にワイズのメリットを5つ説得力ある言葉で次に様に話されました。「1 自己研鑽 2. YMCAへのサポート 3. 自然と仕事にもつながる、4. 地域奉仕ができる 5. 知り合いが増える」と。

今、阪和部が抱えている問題を共に考える充実した時間を持つことができました。

午後は、福岡中央クラブの小田 哲也国際・交流事業主任をズームでお迎えして、新しいIGO(Internship for Global Outreach)についての勉強会で、ワイズやYMCAにつながる若者たちへの仕事を通じて、スキルや知識だけでなく、国際的な視野を広めるプログラムについての説明を受けました。これが実現できれば、次代のEMCへつながることができると思いました。そして、コロナ禍の中でもIBC,DBCへの新しい形を探す努力と、来年2月4~5日、神戸で開かれる東西ワイズ交流会参加へのアピールをされました。

紀の川クラブからの参加者(敬称略)会場:大谷、金城 向井 坂本
ZOOM:土肥、芝本

8月	在席	出席	メネット	ゲスト	ジター	メイト	出席率	BF		ニコニコ献金	
	名	名	名	名	名	名	%	8月	累計	円	円
	18	12	2	0	0	1	76.5	5,000	5,000	5,276	5,276

聖句

いちばん上になりたいものは、すべての人の僕にならないさ

マルコによる福音書

10:44

坂本 智 撰



ワイズ創立100周年

9月例会プログラム EMC/YES

日時：9月3日(土)
18:30~20:00

場所：YMCA 6F

司会：西岡・橋野

受付：坂本・志波

プログラム

開会点鐘 向井会長

ワイズソング 一同

ゲスト・ビジター紹介

向井会長

ゲストスピーチ 川島寛昭様

「和歌山城おもてなし忍者の

目指すもの」

忍者役：田中琉太様

(和大4回生)

B Fアワー 西岡・大谷

会長報告 向井会長

諸報告・アピール・B F 献金

報告等 関係者

YMCA 報告 藤田担当主事

ハッピーアワー

山本メネット

YMCAの歌 一同

閉会点鐘 向井会長

8月 例会報告

日時：2022年8月6日(土)

18:30~19:45

場所：和歌山YMCA会館 6階ホール

出席：14名 メン12名：生駒、大谷、金城
坂本、田中、土肥、永井、西岡、藤田、真弓
向井、山口 メネット2名：小久保、永井
※コロナ感染対策として、急きょ食事はなし
となった。



- 2021年度会計報告・会計監査報告、承認
- 2021年度クラブファンド会計報告・決算監査報告、承認
- 2022年度予算案の説明、承認
- ハンドブックの説明(編集：生駒メン)
- 会長報告
今後の行事日程は次のとおり。
和歌山クラブ納涼例会(8/18)、8月言々皆(8/19)、会長・部長等慰労会(8/27)、阪和部EMCシンポジウム(8/28)、阪和部会(9/17)、DBC3クラブ交流会(11/9~10)、大阪泉北クラブ40周年記念例会(11/19)
- 諸報告
(1) ワイズ創立100周年に因み、ブリテン1頁に記念バッジ画像を掲載(1年間)する。
また、ワイズ冊子から抜粋して「ワイズ創立100周年の歩み」を8月から10回掲載予定。
(2) 例会で着用のメンバーの名札を備付けの箱で管理する。(自己管理)
- YMCA報告
(1) 夏のキャンプは、コロナ感染対策を講じながら実施している。
(2) 9/3に日本語スピーチコンテスト
(3) 9/24に日本語科20周年・同窓会(Zoomでの参加も可)
- ニコニコ献金5,276円、BF献金5,000円。

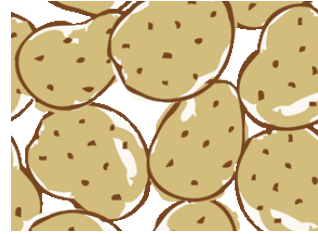
8月 言々皆報告

日時：2022年8月19日(金) 18:30~19:50

場所：和歌山YMCA会館 6階ホール

出席：メン12名：生駒、大谷、金城、坂本、田中、土肥、永井、西岡、藤田、真弓、向井、山口

- 9月例会プログラムについて
コロナ感染対策、食事はなし。
ゲストスピーカー 川島寛昭様
演題：和歌山城おもてなし忍者の目指すもの
- メーキャップカードについて
メーキャップ必要の有無はビジターが自ら判断して自クラブで対応されることを考え、当クラブとして、例会会費領収書を必要に応じ出席確認に使っていただくことにする。ただし、希望者には当クラブ独自のメーキャップカードを用意する。
- 十勝のワイズポテトについて
和歌山クラブと合同で実施する。販売価格を若干値上げして、じゃがいも1,900円、カボチャ2,700円、三種詰め2,700円、玉ねぎ2,250円に。最終的に9/10発注。到着日に留学生アルバイト2名(時給1,000円)に手伝ってもらおう。



- 行事の確認
(1) 和歌山クラブ納涼例会(8/18)に当クラブから4名出席。
(2) 会長慰労会(8/27)は延期。
(3) 阪和部EMCシンポジウム(8/28)に当クラブから4名参加予定。
(4) 阪和部会(9/17)はZoom開催に切り替わった。
(5) 当クラブが出店予定だった和歌山刑務所矯正展は中止となる。
(6) 奈良YMCAチャリティラン(10/23)に当クラブから1万円支援。
(7) YMCAわいわいランチ(10/28)の食材に野菜の提供にご協力を。
(8) YMCAカーニバル(11/3)のバザーへの献品にご協力を。また、介護福祉士科一年の学生が実施するたこ焼きの屋台に当クラブの機材を使ってもらい協力する。
(9) DBC3クラブ交流会(11/9・10、三重県)と並行して名古屋YMCAチャリティゴルフ大会が開催されるので、阪和部会等で広くアピールする。
- YMCA報告
日本語科20周年・同窓会(9/24)が初めて開催される。クラブから1万円支援決定。



ワイズ創立100周年の歩み(2)
草創期の状況、ポール・ウィリアム・アレキサンダー

1922年 国際協会創立

ポール・ウィリアム・アレキサンダー(1888年生)初代国際会長に就任。

第1条「この組織はワイズメンズクラブ国際協会と称する。そのモットーは“強い義務感をもとう。義務はすべての権利に伴う”ものとする」と規定された。

北米大陸以外で初めて結成されたクラブは1924年設立の上海ワイズメンズクラブで、これを機に名実ともに国際クラブ運動が広がり始める。

年	設立地	クラブ名	備考
1922	米国	ワイズ	初代会長に就任
1924	中国	上海ワイズ	北米以外で初めて結成
1925	日本	東京ワイズ	日本初
1926	中国	北京ワイズ	
1927	中国	天津ワイズ	
1928	中国	漢口ワイズ	
1929	中国	南京ワイズ	
1930	中国	重慶ワイズ	
1931	中国	成都ワイズ	
1932	中国	昆明ワイズ	
1933	中国	貴陽ワイズ	
1934	中国	蘭州ワイズ	
1935	中国	西寧ワイズ	
1936	中国	銀川ワイズ	
1937	中国	蘭州ワイズ	
1938	中国	蘭州ワイズ	
1939	中国	蘭州ワイズ	
1940	中国	蘭州ワイズ	
1941	中国	蘭州ワイズ	
1942	中国	蘭州ワイズ	
1943	中国	蘭州ワイズ	
1944	中国	蘭州ワイズ	
1945	中国	蘭州ワイズ	
1946	中国	蘭州ワイズ	
1947	中国	蘭州ワイズ	
1948	中国	蘭州ワイズ	
1949	中国	蘭州ワイズ	
1950	中国	蘭州ワイズ	
1951	中国	蘭州ワイズ	
1952	中国	蘭州ワイズ	
1953	中国	蘭州ワイズ	
1954	中国	蘭州ワイズ	
1955	中国	蘭州ワイズ	
1956	中国	蘭州ワイズ	
1957	中国	蘭州ワイズ	
1958	中国	蘭州ワイズ	
1959	中国	蘭州ワイズ	
1960	中国	蘭州ワイズ	
1961	中国	蘭州ワイズ	
1962	中国	蘭州ワイズ	
1963	中国	蘭州ワイズ	
1964	中国	蘭州ワイズ	
1965	中国	蘭州ワイズ	
1966	中国	蘭州ワイズ	
1967	中国	蘭州ワイズ	
1968	中国	蘭州ワイズ	
1969	中国	蘭州ワイズ	
1970	中国	蘭州ワイズ	
1971	中国	蘭州ワイズ	
1972	中国	蘭州ワイズ	
1973	中国	蘭州ワイズ	
1974	中国	蘭州ワイズ	
1975	中国	蘭州ワイズ	
1976	中国	蘭州ワイズ	
1977	中国	蘭州ワイズ	
1978	中国	蘭州ワイズ	
1979	中国	蘭州ワイズ	
1980	中国	蘭州ワイズ	
1981	中国	蘭州ワイズ	
1982	中国	蘭州ワイズ	
1983	中国	蘭州ワイズ	
1984	中国	蘭州ワイズ	
1985	中国	蘭州ワイズ	
1986	中国	蘭州ワイズ	
1987	中国	蘭州ワイズ	
1988	中国	蘭州ワイズ	
1989	中国	蘭州ワイズ	
1990	中国	蘭州ワイズ	
1991	中国	蘭州ワイズ	
1992	中国	蘭州ワイズ	
1993	中国	蘭州ワイズ	
1994	中国	蘭州ワイズ	
1995	中国	蘭州ワイズ	
1996	中国	蘭州ワイズ	
1997	中国	蘭州ワイズ	
1998	中国	蘭州ワイズ	
1999	中国	蘭州ワイズ	
2000	中国	蘭州ワイズ	
2001	中国	蘭州ワイズ	
2002	中国	蘭州ワイズ	
2003	中国	蘭州ワイズ	
2004	中国	蘭州ワイズ	
2005	中国	蘭州ワイズ	
2006	中国	蘭州ワイズ	
2007	中国	蘭州ワイズ	
2008	中国	蘭州ワイズ	
2009	中国	蘭州ワイズ	
2010	中国	蘭州ワイズ	
2011	中国	蘭州ワイズ	
2012	中国	蘭州ワイズ	
2013	中国	蘭州ワイズ	
2014	中国	蘭州ワイズ	
2015	中国	蘭州ワイズ	
2016	中国	蘭州ワイズ	
2017	中国	蘭州ワイズ	
2018	中国	蘭州ワイズ	
2019	中国	蘭州ワイズ	
2020	中国	蘭州ワイズ	
2021	中国	蘭州ワイズ	
2022	中国	蘭州ワイズ	

1932年(昭和7年)には12か国、150クラブとなっていた。アメリカには10区あり、海外に区が新設されたのは1932年デトロイト大会時4区が加えられて14区となり、1972年の50周年には世界で31区となった。

1949年ミネアポリス大会にて事業委員会担当のプログラムが開発され、少年事業(後の青年事業)・世界展望(WOL)・ヤングメンズ事業(後の育成事業)・YMCA会員相談(後のYMCAサービス)・世界青少年基金・アレキサンダー奨学金などである。

国際協会再編成(1956~1961)歴史的変革(1962~72)を経て、1973年7月ジャマイカの首都キングストンにて新国際憲法制定、在来の機構・制度を抜本的に改革と国際事務局を縮小し、スイス・ジュネーブの世界YMCA同盟の建物に移転。この大会にて史上初の黒人国際会長シャーマン・ハーモンが就任。

アメリカで起こったワイズ運動がアジア・ヨーロッパに根付きだし、1960年代後半にはアメリカ・カナダでの運動が徐々に後退しはじめた。

1973年新国際憲法制定

第1条 名称「この協会の名はワイズメンズクラブ国際協会であり、YMCAのサービスクラブとして知られるものである」と規定した。

ポール・ウィリアム・アレキサンダー

司法官。卓越した指導力と熱誠溢れる奉仕によってワイズメンズクラブの創始者。

クラブ意識高揚に大きく貢献する“いざ立てワイズメン”の歌詞を書き、これをシバリュース作曲「フィンランディア」に基づいて編曲。

言葉

「ワイズメンの尺度はその人が持つ展望の広さではかられる」

「ワイズメンズクラブに入会して思う事」

芝本 和己



7月に、和歌山紀の川ワイズメンズクラブに入会させて頂きました。勉強不足ではありますが、皆様とご一緒させていただくことができ、大変嬉しく存じます。

まだ知識が浅いですが、以前よりYMCAの社会貢献活動には他の団体を通して関わらせて頂く機会があり、皆様の活動は身近に感じて参りました。

特に感じますのは、会員の皆様のご家族のようにアットホームな雰囲気の中、活動を「生活の一部」として楽しんでおられる点でございます。やや横文字が多く、一度聞いただけではすぐに理解できない点は、これから修行を積みしたいと思います(笑)。

私は、近年は新しい活動は控えておりましたが、例会での皆様のご様子やアットホームな雰囲気に触れ、またワイズメンズクラブの綱領(?)を伺い、その理念が全人類の共有すべきものであるとの確信を持ちました。皆様と同じ時を過ごさせて頂くことが「私自身の成長に繋がる」=「より社会に貢献できる」と感じたのが入会に際しての私の思いです。

まだまだ人生経験の乏しい若輩者ではございますが、ご縁を大切に、皆様の活動の一端を担わせて頂けましたら幸いです。

ご指導の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

「私の!!」

これからも学びたいこと

金城 清輝

今回ブリテンの原稿依頼が自由題名である中で、10数点項目が挙げられていたので却って、何を書こうか迷いました。私自身特技はなく・趣味は中途半端で自慢するようなものもなく・色々な出来事も一つの通過点。今は、良かったことも楽しかったことも薄れて、淡い思い出を言えることもないので、「これからも学びたいこと」を表題にしてペンを執ることにしました。

最近新聞紙上等に人生100歳時代が謳われているが、100歳まで生きることは神のみぞ知る事であって気にせず、年を忘れて行事等に参加していました。ところが最近気力・体力の減退を感じ、又周囲の影響もあって、歳だから・無理をしない・頑張らないでと、過ごした一時期、本当に何をするのも億劫でまず一服、テレビの番が多くなりました。ある時ある雑誌で、一日一日精一杯生きる事が健康の元であり充実した生活を送る云々が記載されていたのを思い出し、目標を定め実行したいと思いました。私の宝物、それは私を支えてくれている皆様。数年前に年賀状の送付を遠

慮したのに丁寧に近況を知らせてくれる方に自筆で返事をした。ユーキャンのペン習字を始めました。

年を取ると得てして自分本位になり、人をいたわる気持ちが薄れるので気を付け、常に心の安定を図り、おまけの人生を楽しみ、よい思い出を残すよう心掛けて過ごしたいと思っています。

「さあ、どうするの？」

大谷茂

さあー、これからどうするべか！というのが私の最近の気持ちです。

皆さんのご支援、ご協力で阪和部長職も無事引継ぎ、元の自由な時間を享受できる日がやってきましたが、部長職前と後では、日々、感じる事がどこか違って来たような気がしています。

何がどうなってそのように感じるのかはわかりませんが、もしかしたらアドレナリンの分泌量が違っているのかも。身近なところに凄い人がいることを大発見しました。少しでも近づけるようにアドレナリンを分泌できるような目標を立てて取り組んでいければ楽しい時間を過ごせるのかなと思っています。

9月 YMCA行事予定

【ウェルネス・ランゲージ】

- ・特になし

【シード】

- ・9/10、17 サタデークラブ

【介護福祉士科】

- ・9/17 オープンキャンパス
- ・9/17、18 介護福祉士実務者研修
- ・9/25～27 卒業研修旅行

【日本語科】

- ・9/3 校内スピーチコンテスト
- ・9/24 同窓会

【学院高校】

- ・9/26 後期授業開始

【その他】

- ・特になし

9月 ワイズカレンダー

- 03日(土) 9月例会
- 09日(金) 言々皆
- 15日(木) 和歌山クラブ例会
- 17日(土) 阪和部会 (ZOOM)



今しばらくの辛抱でありますように！



「私の人生アーカイヴ」

坂本 智

先日、私の教会の牧師が亡くなりました。学生の時からの私の人生の節目、節目に立ち合い、励まし、生き方を示してくれた師。

人は出会った人とは、必ず別れがあることを、又学びました。愛してくれた祖母や両親、夫や義母、姉、ワイズやボランティアの友人たち。大切な人々のお陰で今わたしは生かされていることを思いながら、残りの人生を大切に生きなければならないと思う毎日です。

「黄昏の60代がゴールデンかな？」

西岡 妙子

「今が一番楽しいのと80歳」と言う内容の川柳をどこかで見た。数年後にはそう言いたいものだと思いますが、今の時点で振り返って選ぶなら60代が一番だった気がします。

曲がりなりにも子育て、仕事、親送り終了。60代は老いも少し忍び寄り人生で言う黄昏でしょうが、24時間が自分の物という肩の荷の軽さを満喫できました。

趣味の英語の読書会、ジム通い、旅行三昧、常に次の旅先を頭に置いて過ごした気がします。8月いっぱい北海道の各地で「ちょっと暮らし物件」を借りて暮らした8年でした。まだまだ数年は続けようと思っていましたが、コロナの猛威でここ3年は中止をした。来夏こそ実施したいと思っている。孫が難しい年頃に突入するまでに思い出作りもそこでせねばと考えている。

編集後記

今年の夏は暑かったですね。全国的な傾向がみられます。皆様、元気で過ごされましたか。

また、集中豪雨の被害も連日のように報じられる一方、灌漑水の不足で困っている地域もみられ(和歌山県北部も)、これまでの常識が通用しない自然の営みに驚かされます。私達は生活の便利さを追求するあまり、地球環境をいたわることを置き去りにしてきました。わかっちゃいるがまだ大丈夫と。技術力でカバーできないのであれば、困難を伴っても見直さなければいけません。(土肥 記)